

平成27年

消防統計



平成28年1月
下呂市消防本部

平成27年 火災統計

火災件数は8件で前年より4件減少となりました。内訳は、建物火災7件、車両火災1件。前年と比べ建物及び車両火災は同件数、林野及びその他火災は2件減少となっています。

損害額は、36,071千円で前年に比べ24,967千円の増加。内訳は、建物火災35,761千円、林野火災0円、車両火災310千円、その他火災0千円。地域別では、下呂地域5件、萩原地域2件、金山地域0件、小坂地域1件、馬瀬地域0件となっています。

建物火災に限定した出火原因は、コンロの消し忘れが4件、ストーブの煙突貫通部、たばこの不始末、焼却炉の飛び火がそれぞれ1件で、焼損程度は全焼1件、半焼0件、部分焼1件、ぼや5件となっています。

なお、火災による負傷者は3名ありました。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災件数
- ◆ 過去10年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の損害額の推移

平成27年 救急統計

救急出場件数は1,473件で前年に比べ147件の減少、搬送人員も1,432人で前年に比べ151人の減少となりました。

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が937件(63%)と最も多く、次に一般負傷204件(14%)、交通事故146件(12%)となっており、その他が154件で10%を占め、転院搬送が主な内容になっています。署別出場件数では、中署633件、北署373件、小坂分署199件、南署268件でした。

救急出場は1日平均4.03回、救急搬送は市民の23人に1人が利用したことになります。

ちなみに、平成26年版消防白書によると、平成25年中の全国の救急自動車による出動は5.3秒に1回、国民の24人に1人が救急隊によって搬送されたことになっております。

- ◆ 救急出動件数 前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員 前年比較及び署別比較
- ◆ 住居別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去10年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

平成27年 救助統計

救助出場件数は、22件で前年に比べ12件の減少となりました。うち、活動件数は11件で前年と比べ9件の減少となっています。種別は、交通事故18件、水難事故0件、その他の事故が4件でした。

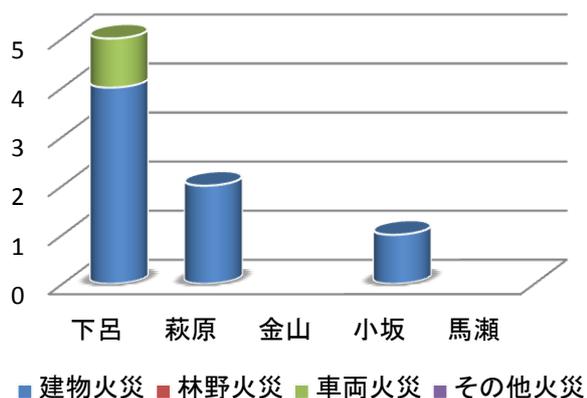
- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

平成27年 火 災 統 計

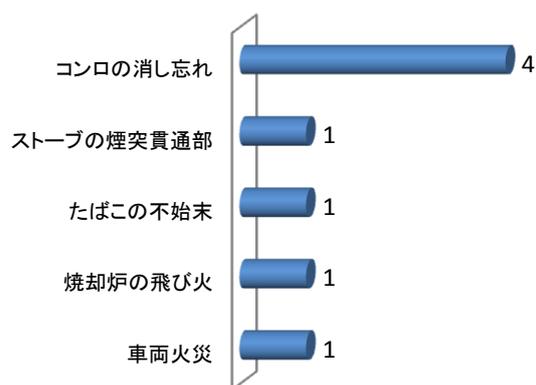
【火災概況及び前年比較】

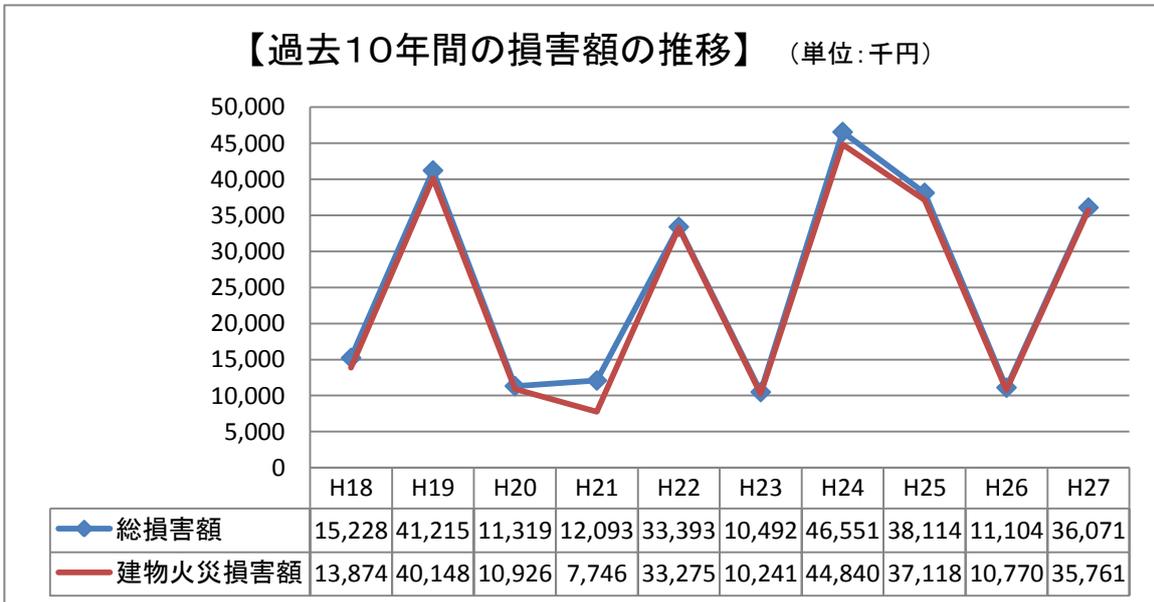
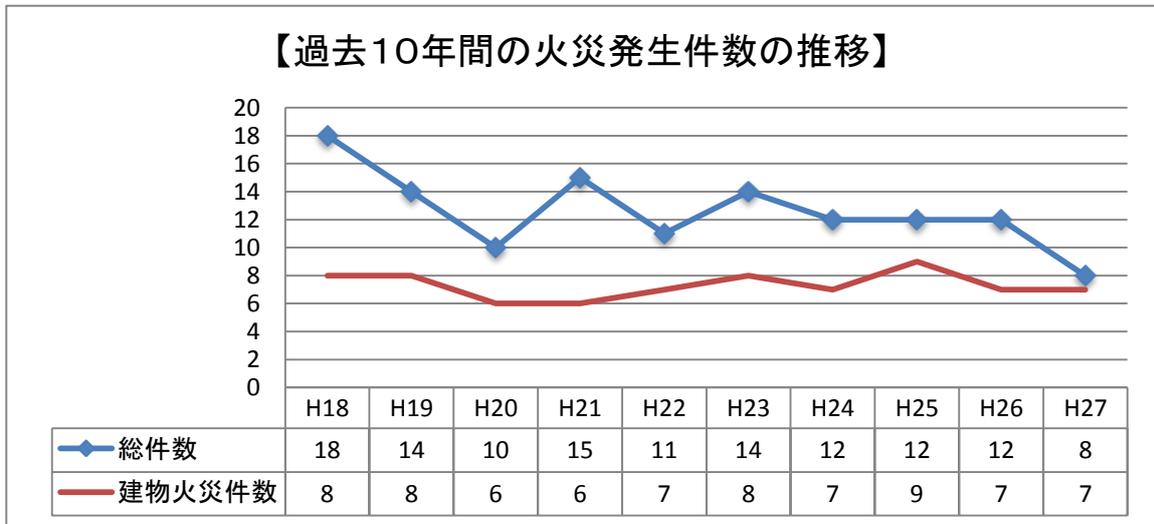
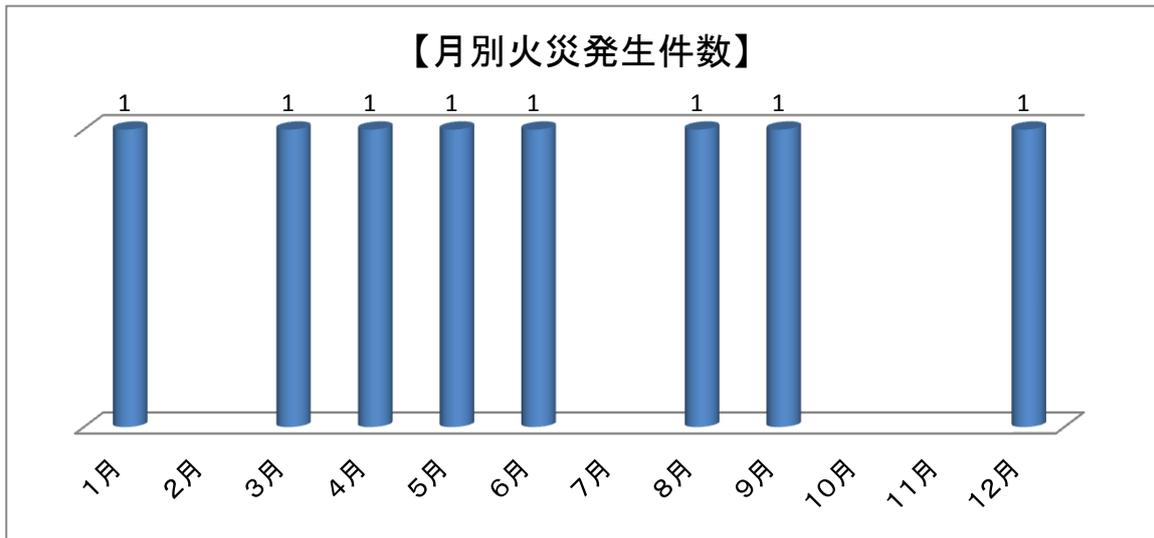
	区 分	平成27年	平成26年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数 (件)	計	8	12	△ 4	5	2		1	
	建物火災	7	7		4	2		1	
	林野火災		2	△ 2					
	車両火災	1	1		1				
	その他火災		2	△ 2					
焼損面積	建物(m ²)	290	401	△ 111	6			284	
	林野(a)		22	△ 22					
損害額 (千円)	計	36,071	11,104	24,967	1,531	102		34,438	
	建物火災	35,761	10,770	24,991	1,221	102		34,438	
	林野火災								
	車両火災	310	65	245	310				
	その他火災		269	△ 269					
焼損棟数 (棟)	計	7	11	△ 4	4	2		1	
	全 焼	1	3	△ 2				1	
	半 焼		1	△ 1					
	部分焼	1	3	△ 2	1				
	ぼ や	5	4	1	3	2			
り災世帯(世帯)	2	4	△ 2		1		1		
り災人員(人)	3	7	△ 4		2		1		
死 者(人)									
負傷者(人)	3	4	△ 1	3					

【地域別・区分別火災発生件数】



【原因別火災発生件数】





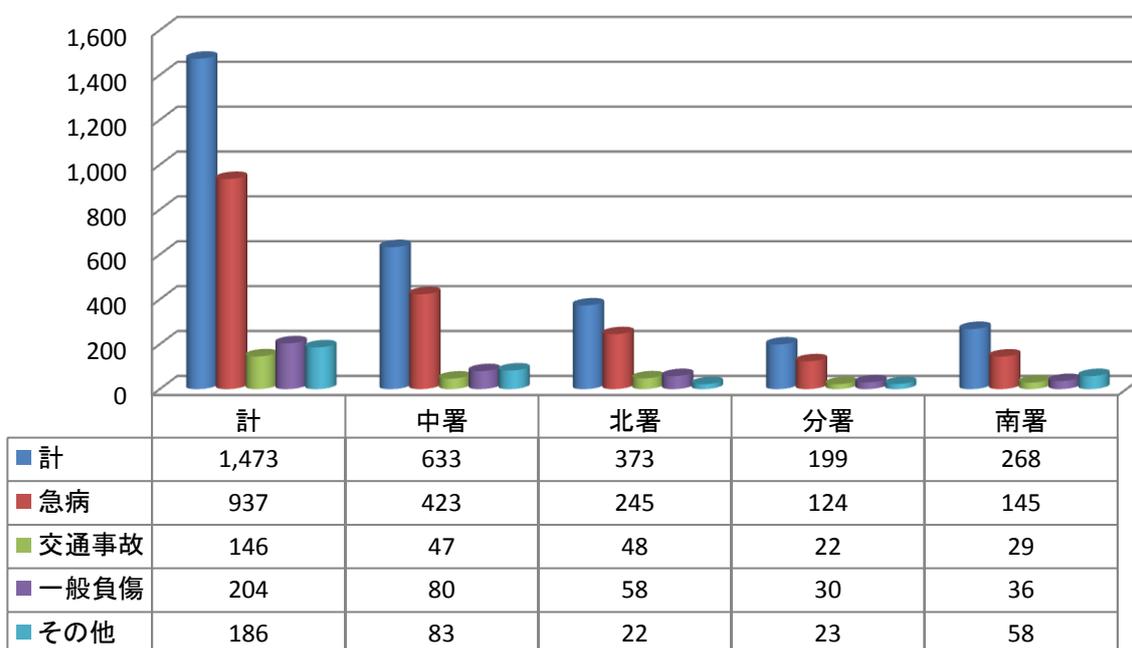
平成27年 救 急 統 計

【救急出動件数 前年比較及び署別比較】

(件)

		平成27年	平成26年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計		1,473	1,620	△ 147	633	373	199	268
火 災			4	△ 4				
自然災害			3	△ 3				
水 難		2	2		1			1
交通事故		146	127	19	47	48	22	29
労働災害		11	12	△ 1	3	5	3	
運動競技		6	7	△ 1		3	1	2
一般負傷		204	255	△ 51	80	58	30	36
加 害		2	1	1	2			
自損行為		11	11		5	3	1	2
急 病		937	1,008	△ 71	423	245	124	145
その他		154	190	△ 36	72	11	18	53
その他内訳	転院搬送	149	182	△ 33	69	11	17	52
	医師搬送	1	1		1			
	資器材搬送							
	その他	4	7	△ 3	2		1	1

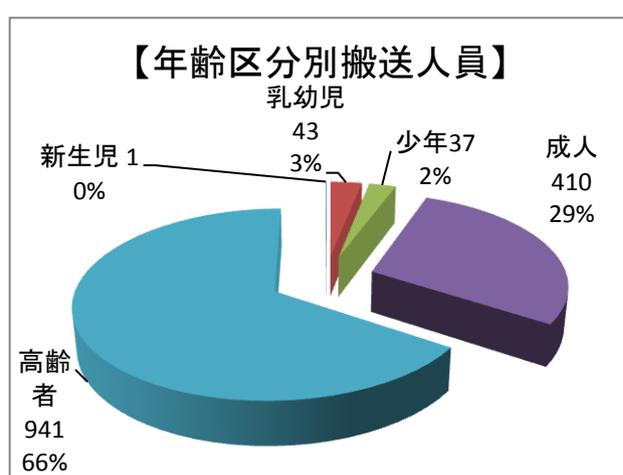
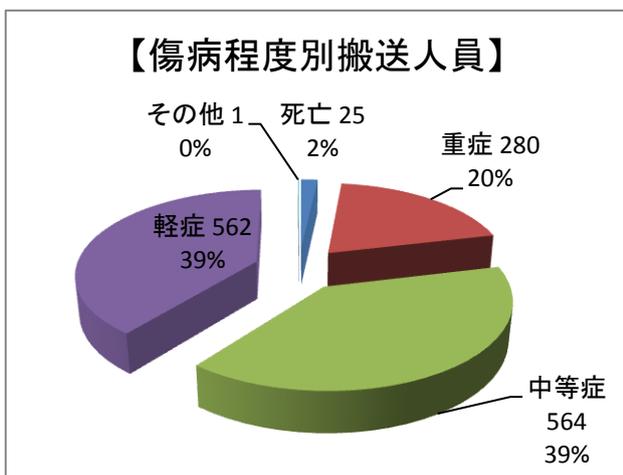
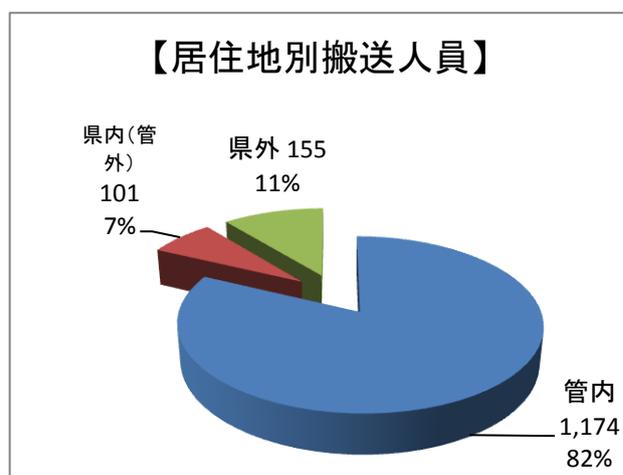
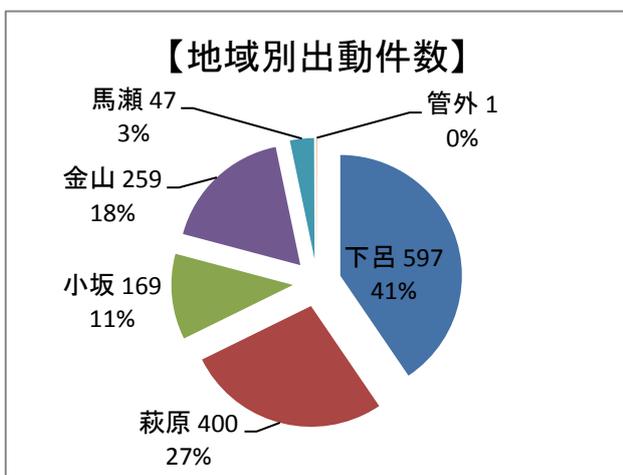
【事故種別・署別出動件数】



【救急搬送人員 前年比較及び署別比較】

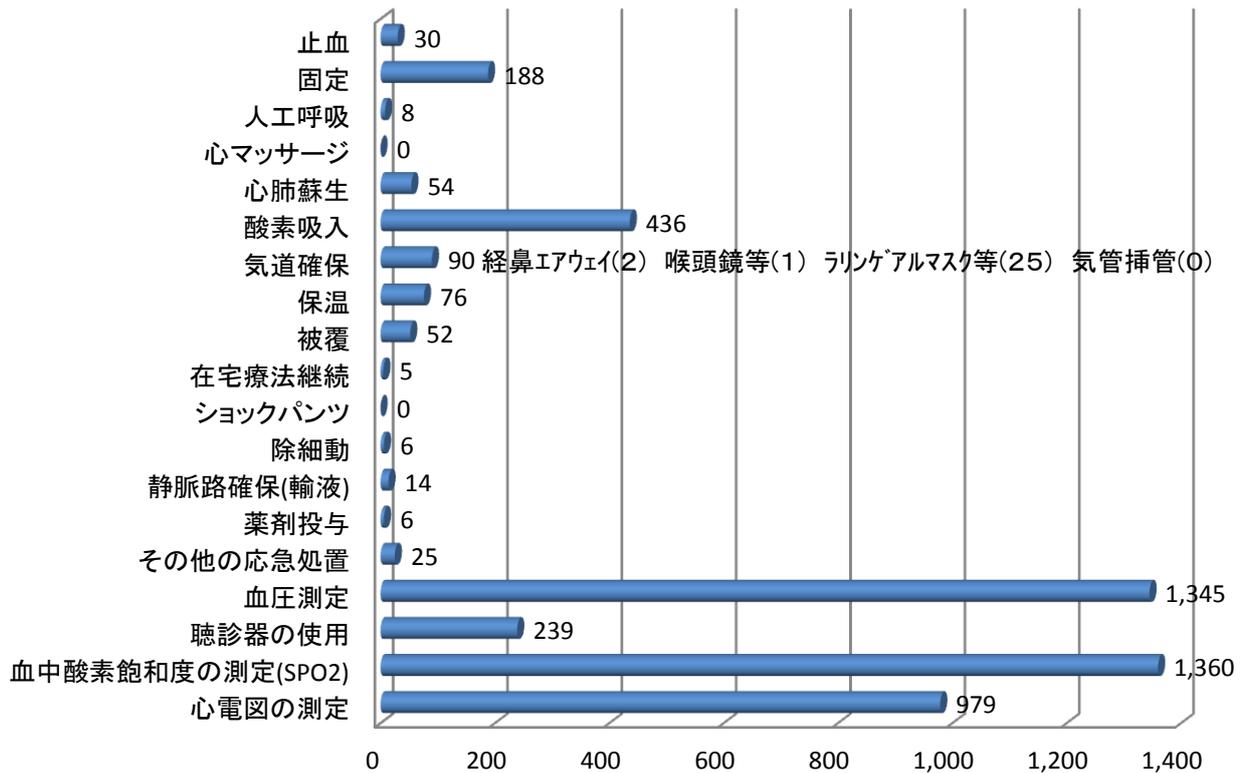
(人)

	平成27年	平成26年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,432	1,583	△ 151	616	362	191	263
火 災		4	△ 4				
自然災害							
水 難	2	2		1			1
交通事故	170	157	13	56	55	25	34
労働災害	7	11	△ 4	3	2	2	
運動競技	6	7	△ 1		3	1	2
一般負傷	197	244	△ 47	78	56	28	35
加 害	1	1		1			
自損行為	10	5	5	4	3	1	2
急 病	889	971	△ 82	403	232	117	137
その他	150	181	△ 31	70	11	17	52

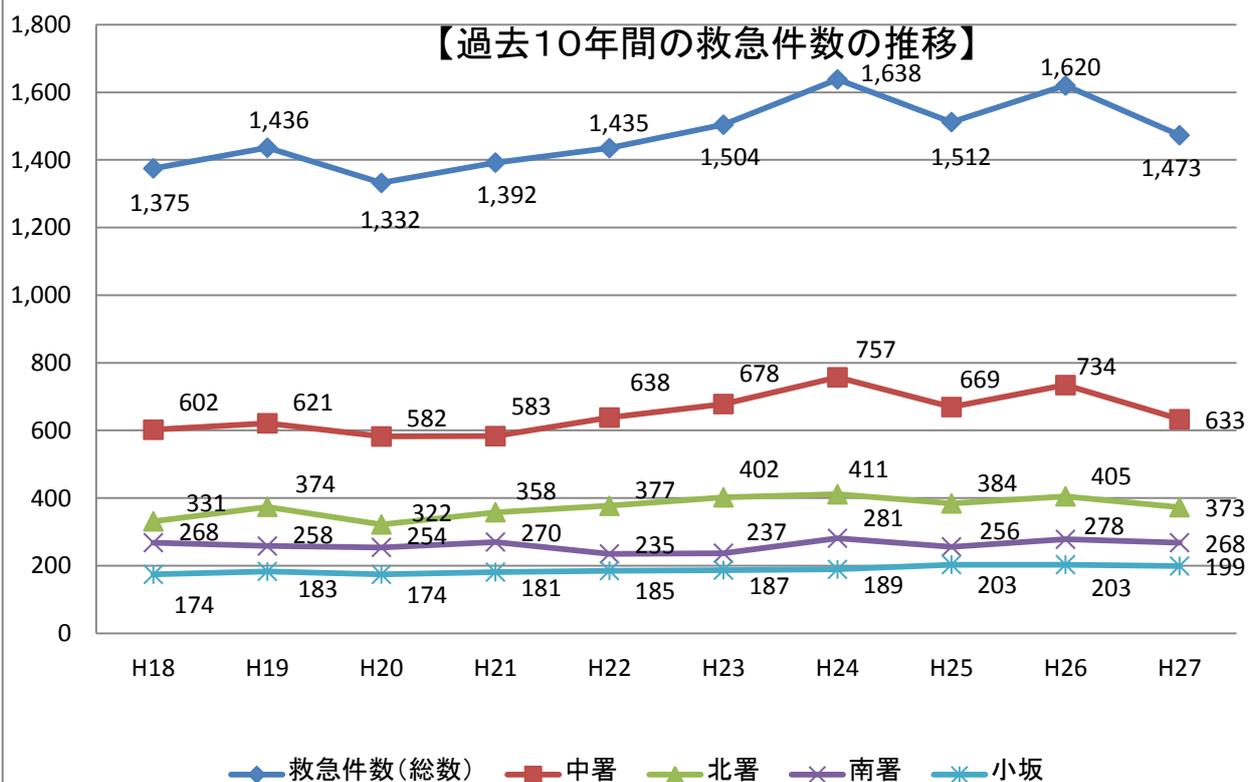


【救急隊員の行った応急処置件数】

対象人員1,432人



【過去10年間の救急件数の推移】



平成27年 救 助 統 計

【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動件数	活動件数（出動件数の内数）及び救助人員											
	市内	下呂		萩原		金山		小坂		馬瀬		計	
交通事故	18件	5件	5人	1件	1人	1件	1人	1件	1人			8件	8人
水難事故													
その他の事故	4件	2件	2人							1件	1人	3件	3人
計	22件	7件	7人	1件	1人	1件	1人	1件	1人	1件	1人	11件	11人

下呂市消防本部職員数

平成28年1月1日現在

	消 防 吏 員						その他の職員	計
	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士		
消防本部	1	3	2	3				9
通信担当		3	1	4				8
中消防署		7	5	5	3	8		28
北消防署		6		3	4	4		17
小坂分署		2		2	2	2		8
南消防署		6	1	5		3		15
計	1	27	9	22	9	17		85

下呂市消防本部現有車両

平成28年1月1日現在

	指令車	救 急 車		水槽付 ポンプ車	ポンプ車	梯子車 (30m級)	救 助 工作車	その他の車両	計
		2B	高規格						
消防本部	1		1	1				3	6
中消防署	1		1	1	1	1	1		6
北消防署	1		1		1			1	4
小坂分署	1		1		1				3
南消防署	1		1		1			1	4
計	5		5	2	4	1	1	5	23

下呂市の概要

平成28年1月1日現在

地域	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/k m ²)
萩 原	143.15	10,863	3,572	75.9
小 坂	247.50	3,215	1,161	13.0
下 呂	194.11	12,590	4,740	64.9
金 山	167.84	6,454	2,486	38.5
馬 瀬	98.46	1,225	409	12.4
計	851.21	34,347	12,368	40.4

全国統一防火標語

平成27年度

無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成26年度	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
平成25年度	消すまでは 心の警報 ONのまま
平成24年度	消すまでは 出ない行かない 離れない
平成23年度	消したはず 決めつけないで もう一度
平成22年度	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火
平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見張り役
平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成13年度	たしかめて。火を消してから 次のこと
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成4年度	点検を 重ねて築く “火災ゼロ”
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末！
昭和62年度	消えたかな！ 気になるあの火 もう一度
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役
昭和60年度	怖いのは 「消したつもり」と 「消えたはず」
昭和59年度	“あとで”より “いま”が大切 火の始末
昭和58年度	点検は 防火のはじまり しめくくり
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心
昭和56年度	毎日が 防火デーです ぼくの家
昭和55年度	あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも
昭和54年度	これくらいと 思う油断を 火が狙う
昭和53年度	それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心
昭和52年度	使う火を 消すまで離すな 目と心
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた
昭和50年度	幸せを 明日につなぐ 火の始末
昭和49年度	生活の 一部にしよう 火の点検
昭和48年度	隣にも 声かけあって よい防火
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意
昭和46年度	いま 燃えようとしている 火がある